

# 滋賀県における健康産業の活性化に向けて ～バイオ機能材料からみたライフサイエンス～

(会場：クサツエストピアホテル 2階 「瑞祥の間」)

15:00-15:05 挨拶

滋賀バイオ産業推進機構 理事長

奈良先端科学技術大学院大学 副学長 新名惇彦氏

15:10-16:00 LAP陽性制御性T細胞およびTGF- $\beta$ に対する選択吸着カラムの癌治療への応用

滋賀医科大学 病理学講座 疾患制御病理学部門 研究員 寺本和雄氏

(概要)

癌患者では血液中に免疫を低下させる制御性T細胞やTGF- $\beta$ が増加し、腫瘍の増殖や再発・転移を助長していると言われております。血液浄化法によりこれ等を物理的に除去すれば、癌の進行が阻止されると考えられますので、選択吸着できるカラムの開発を行ったうえ、担癌ラットで評価した結果、癌の再発抑制に有効であることが確認できました。今回のセミナーでは、これらの研究・開発状況について、ご講演いただきます。

16:10-17:00 琵琶湖固有種ホンモロコの細胞株樹立とその利用

立命館大学 薬学部 細胞工学研究室 教授 高田達之氏

(概要)

琵琶湖は世界有数の古代湖であり、多くの固有種が生息しています。近年それらの絶滅が危惧されていることから、琵琶湖固有種ホンモロコの保存を目的に、ホンモロコ由来の細胞株を樹立しました。さらに、樹立細胞を用いて、環境水中のホルモン様物質が固有種に与える影響を調べることが可能な水質バイオセンサーの開発について試みています。今回のセミナーでは、これらの研究・開発状況について、ご講演いただきます。

17:00-17:05 まとめ

滋賀バイオ産業推進機構 理事

滋賀医科大学 分子神経科学研究センター長 遠山育夫氏

17:20- 名刺交換会 (会場：クサツエストピアホテル25階 スカイバンケット「アリエージュ」)

----- 申込書 -----

滋賀バイオ産業推進機構(SBO)宛

参加申込書

FAX 077-528-4876

お名前	所属(会社名)・部署	連絡先	名刺交換会	会員区分
		TEL E-mail	参加・不参加	会員・非会員
		TEL E-mail	参加・不参加	会員・非会員
		TEL E-mail	参加・不参加	会員・非会員

お問い合わせ先：滋賀バイオ産業推進機構 事務局

大津市京町4-1-1 (滋賀県庁 新産業振興課内)

TEL 077-528-3794 担当 三宅 小川 松田